

2018年2月7日

米 IDC 社のグローバル ICT サービス事業者を評価するレポートにおいて NTT コミュニケーションズが「リーダー」を獲得

NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、米国 IDC 社(以下 IDC)が 2018 年 1 月 19 日に発行した、グローバルにおいて企業向け ICT サービスを提供する 10 の通信事業者を評価とするレポート「IDC MarketScape: Worldwide Service Providers 2018 Vendor Assessment」(以下 IDC MarketScape)において、「リーダー」を獲得しました。なお、[前回](#)に引き続き、2 度目の獲得となります。

・対象レポート

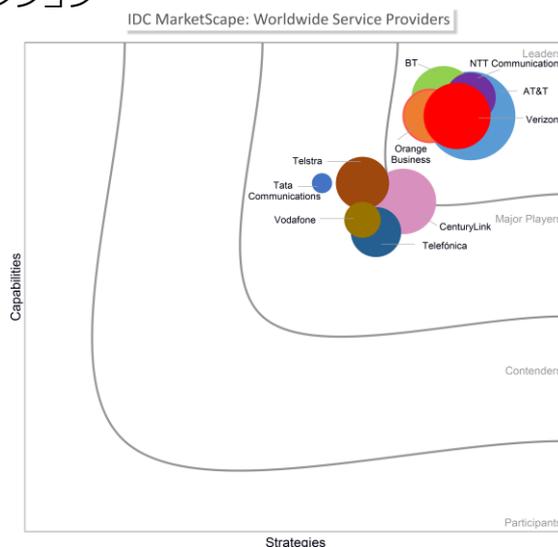
IDC MarketScape: Worldwide Service Providers 2018 Vendor Assessment

レポート本文は[こちら](#)(英文のみ)

NTT Com は主に以下に挙げられる点を IDC から評価されています。

- ・ 190 カ国以上に提供可能な SD-WAN を含む革新的なサービスの提供
- ・ 自社のクラウドサービスだけでなく、他社が提供するクラウドサービスも含めた統合的なマネジメント
- ・ Dimension Data をはじめ、グループ会社やパートナーとの連携により、お客さまのデジタルトランスフォーメーション戦略に沿った、最適な ICT ソリューションの提供

・評価対象各社のポジション



[出典]

“IDC MarketScape: Worldwide Service Providers 2018 Vendor Assessment” report (doc #US43388617e, January 2018)

IDC MarketScape のベンダー分析モデルは、ICT の競争上の適性やテレコミュニケーション、または特定の市場の専門サプライヤーなどについての概要を見るためのものです。リサーチの手法は、質と量の両面についての基準にもとづいた厳しいスコアリング方法を用い、特定の市場中の各ベンダーポジションを1つのグラフィックに示すというものです。IDC MarketScape は、製品やサービス、機能や戦略、そして IT、テレコミュニケーション、専門ベンダーの現在と将来の市場での成功要因を有意に比較することができる明確な枠組みを提供します。また、同枠組みはテクノロジーバイヤーに対し透明性の高い基準も提供することができ、企業は既存のベンダーとこれから取引する可能性のあるベンダーの長所と短所を独自に比較することができます。